

うわしま

宇和島道路全線開通後の利用状況とストック効果について

平成27年3月21日(土)に全線開通した国道56号宇和島道路の利用状況とストック効果についてお知らせします。

1. 所要時間の短縮及び渋滞解消

- ・宇和島北IC～津島岩松IC間の所要時間が**約30分(約6割)短縮**しました。
- ・国道56号の主要渋滞箇所の**渋滞が解消**しました。

2. 沿線地域の安全性が向上

- ・国道56号の交通が宇和島道路に転換したことに伴い、宇和島北IC～津島岩松IC間に並行する国道56号の4月～9月の事故が**約7割減少**しています。

3. 地域経済の活性化を支援

- ・宇和島道路の整備につれて愛媛県産養殖マダイの全国シェアが**約6割に拡大**しています。
- ・宇和島地域で大規模小売店舗の立地が進んでいます。

4. 交流人口の拡大を支援

- ・高速道路の延伸に伴い、**観光客数も増加**しています。
- ・愛南町の観光施設やイベントへ、**四国外からの来訪者が増加**しています。

※ストック効果：整備された社会資本が機能することによって継続的に中長期的に得られる効果のこと。

※今後も引き続き調査を行いストック効果を検証していきます。

本施策は、四国圏広域地方計画「NO.5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」及び「NO.6 防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所 Tel: 0893-24-5185(代)

副所長(道路) 加藤 邦寛(かとう くにひろ) (内 205)

○計画課長 田邊 守英(たなべ もりひで) (内 261)

○: 主な問い合わせ先

1. 所要時間の短縮及び渋滞の解消

■宇和島道路の全線開通により、宇和島北ICから津島岩松ICまでの所要時間は、整備前の国道56号を利用した場合と比較して**約30分(約6割)短縮**しました。

(なお、H27年3月に開通した津島高田ICから津島岩松ICまでの所要時間は、整備前の国道56号を利用した場合と比較して、1週間往復した場合で約30分短縮になります。)

■国道56号の主要渋滞箇所である①宇和島南IC入口(寄松)交差点などの**渋滞が解消**し、スムーズな通行が可能となりました。

宇和島道路(全区間) 延長17.5km



国道56号 宇和島市祝森(H11年)



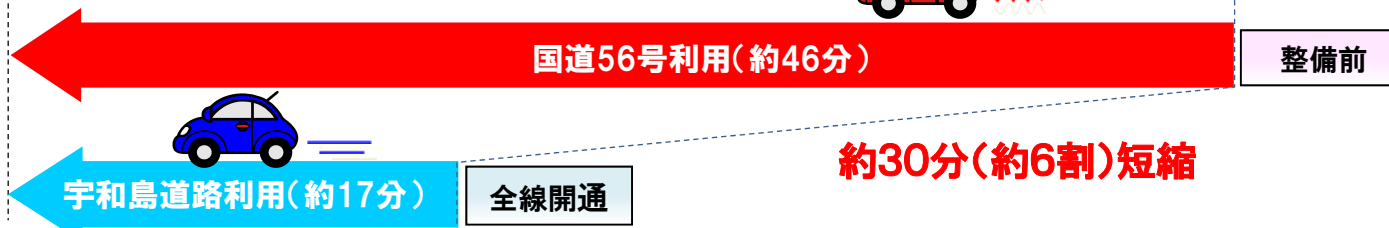
国道56号 宇和島市祝森(現在)

出典: 整備前: H26.10.16実測値、全線開通: H27.10.20実測値 (混雑時の上・下線平均の走行速度より算出)

【渋滞長・交通量】

事前: H11.3.17実測、事後: H27.10.20実測
 ※渋滞長は混雑時の最大渋滞長
 ※交通量は12時間(7:00~19:00)の観測値

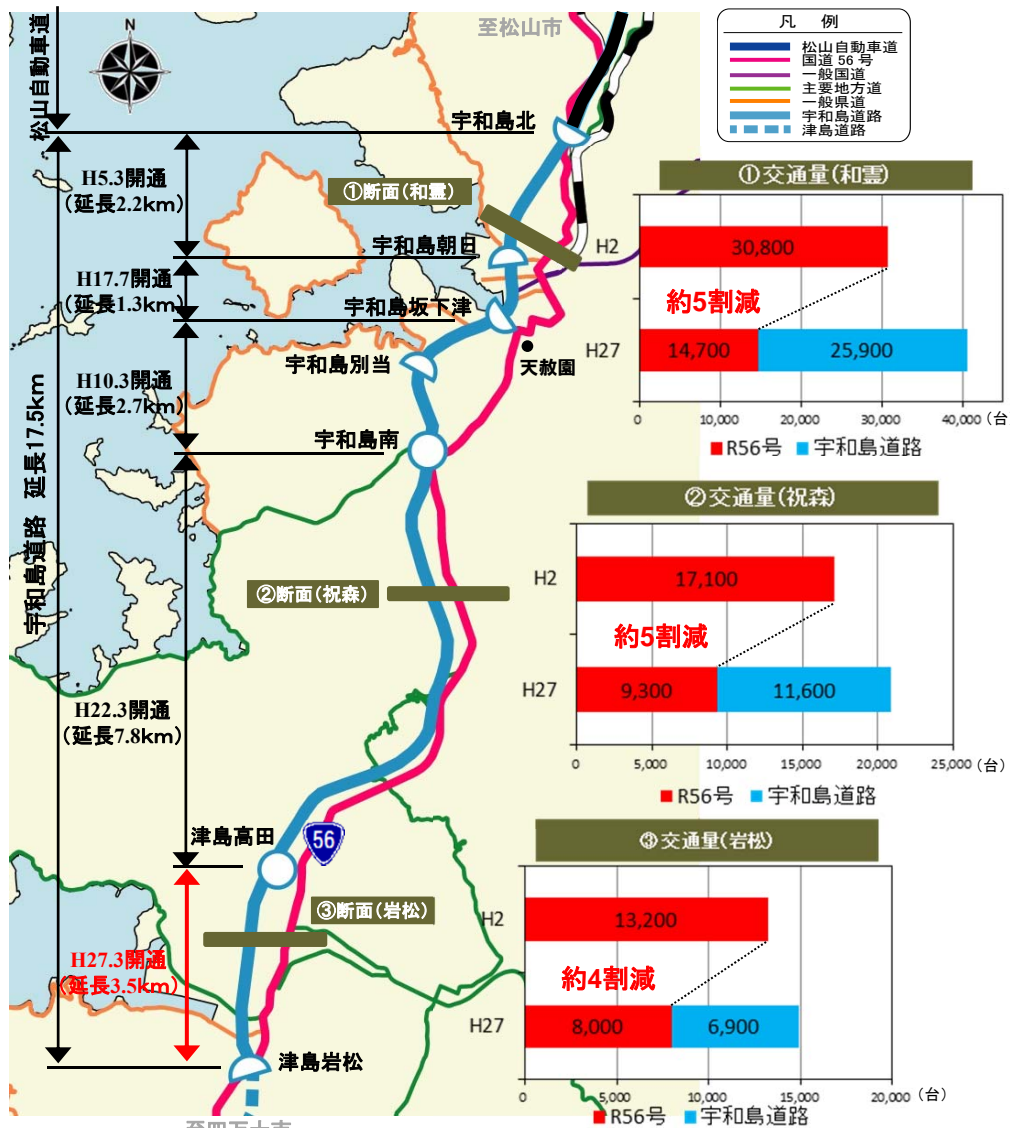
【所要時間】
(宇和島北IC~津島岩松IC)



出典: 整備前: H2センサスより算出、全線開通: H27.10.20実測値 (混雑時の上・下線平均の走行速度より算出)

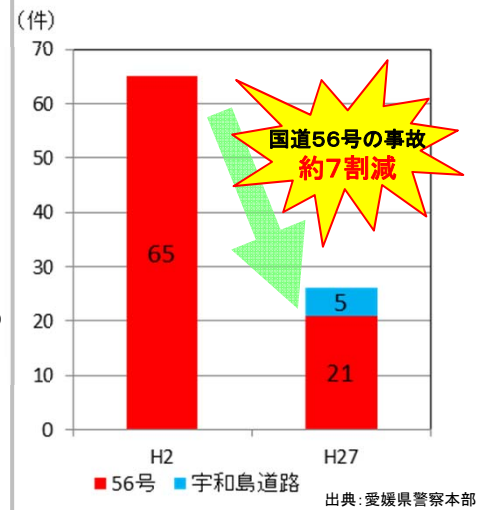
2. 沿線地域の安全性が向上

■宇和島道路の全線開通により、最大約5割の交通が宇和島道路に転換したことに伴い、国道56号の4月～9月の事故件数が、H2年比で約7割減少しています。宇和島道路と国道56号を合わせた断面でも6割減少しています。



【交通量】 H2: H2センサス H27: 平成27年10月20日実測値

宇和島道路及び並行する国道56号の交通事故件数の変化



※事故件数は4月～9月の合計値の比較

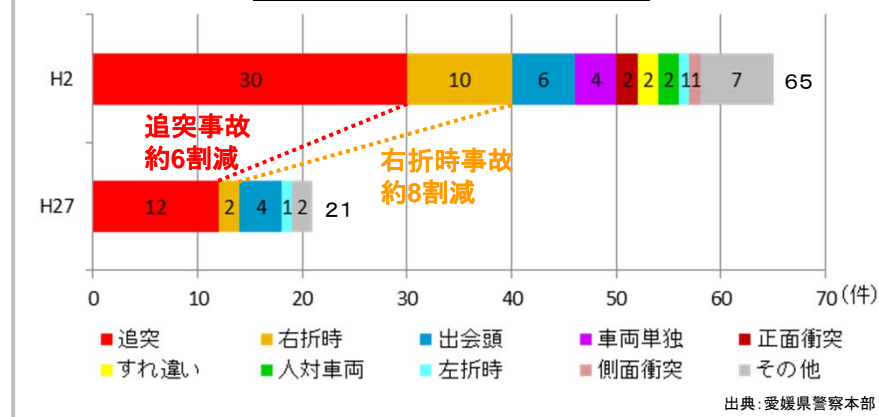


国道56号 天教園付近(H8年)



国道56号 天教園付近(現在)

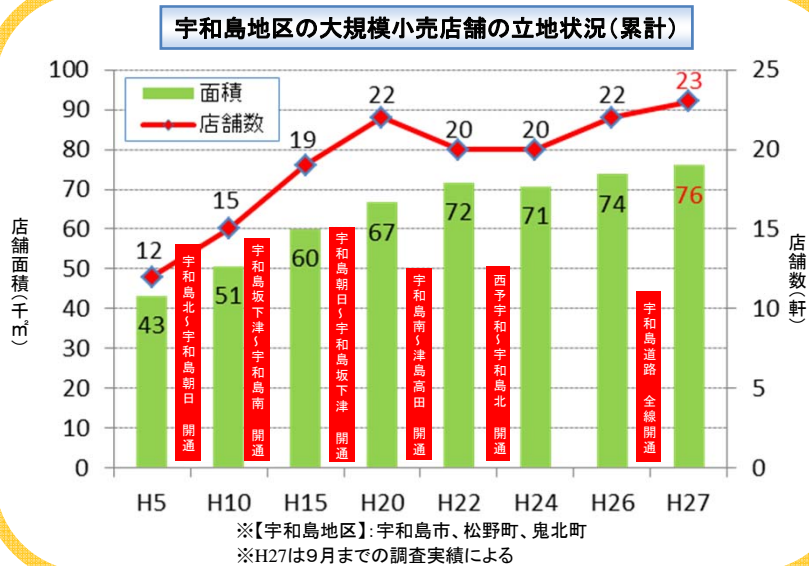
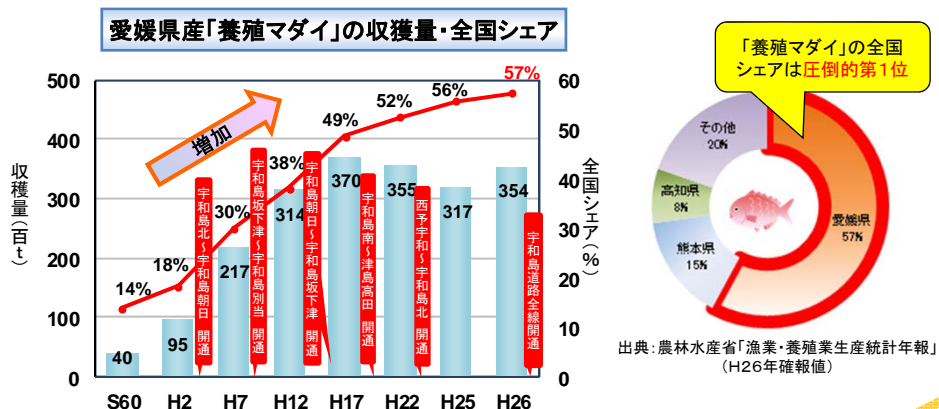
国道56号の事故状況



※事故件数は4月～9月の合計値の比較

3. 地域経済の活性化を支援

- 高速道路が津島岩松ICまで延伸したことにより、速達性と定時性が向上し、愛媛県産養殖マダイの全国シェアが約6割に拡大しています。
- 宇和島地域で大規模小売店舗の立地が進んでいます。



4.1 交流人口の拡大を支援

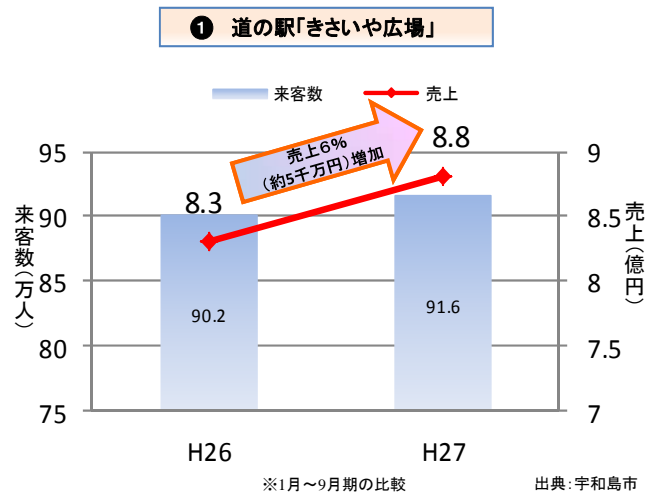
- 高速道路の延伸に伴い、宇和島市や愛南町への観光客数も増加しています。
- H26年と比較して道の駅「きさいや広場」への来客数が増加し、売上も伸びています。

■ 宇和島市と愛南町の主要観光施設の観光客数の推移



※H26とH27の1月～9月期の観光客数の比較 (④は1月～6月期の比較) 出典: 宇和島市、愛南町

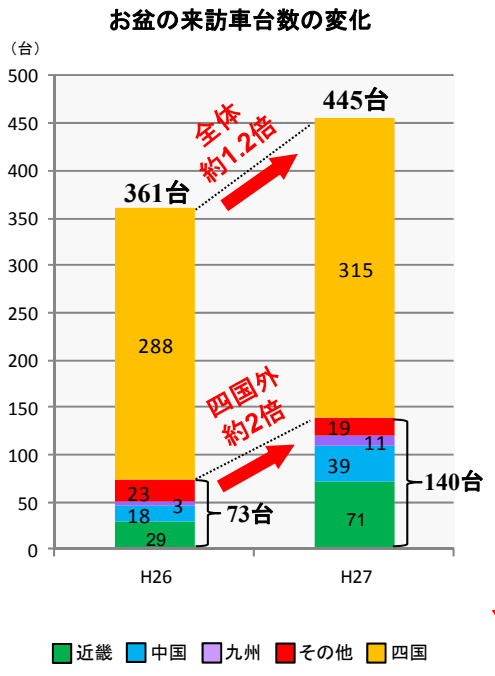
■ 道の駅の入込み客数と売上額の推移



4.2 交流人口の拡大を支援

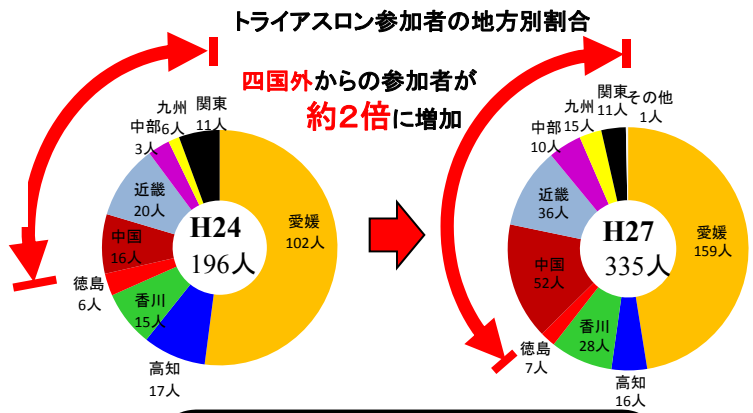
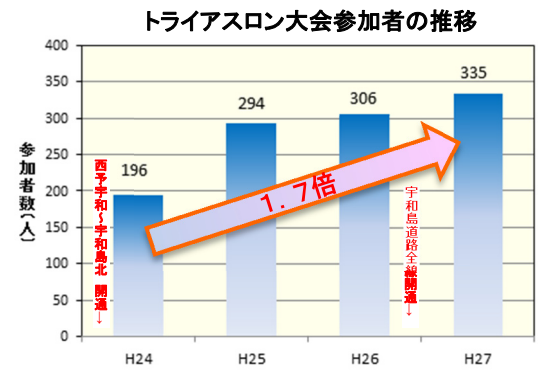
- 高速道路の更なる延伸によって、交流人口の拡大が期待されます。
- ・ 須ノ川公園への来訪車台数が昨年比(お盆期間)で**1.2倍**。特に**四国外ナンバーの車は約2倍に増加**。
- ・ 松山自動車道(西予宇和IC~宇和島北IC)の開通を契機に立ち上げた愛南町トライアスロン大会は、充実した大会運営や地元のサポート体制もあり、参加者数がH24年比で**1.7倍に増加**。特に**四国外からの参加者は約2倍に増加**。

① 須ノ川公園



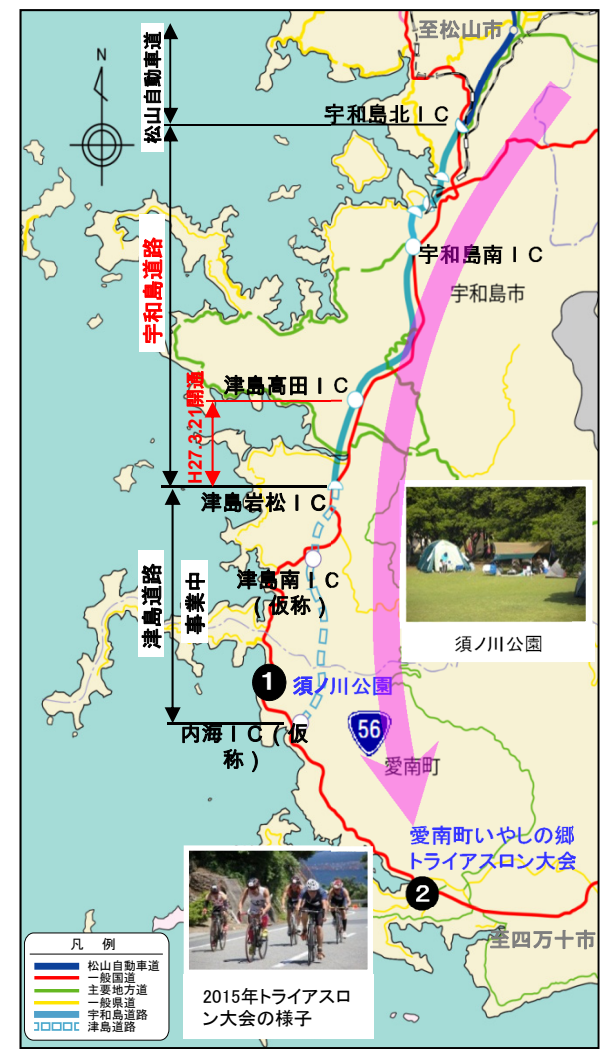
調査日 H26:平成26年8月14日(木)
H27:平成27年8月14日(金)

② 愛南町いやしの郷トライアスロン大会



2015年大会 参加者の声
大会の運営、選手への細やかな心配り、会場の雰囲気作り、コースでのたくさんの方の応援、とても素晴らしい大会でした。地元の方の応援、ボランティアの温かさ、感動しました。ここの応援は日本一だと思います。

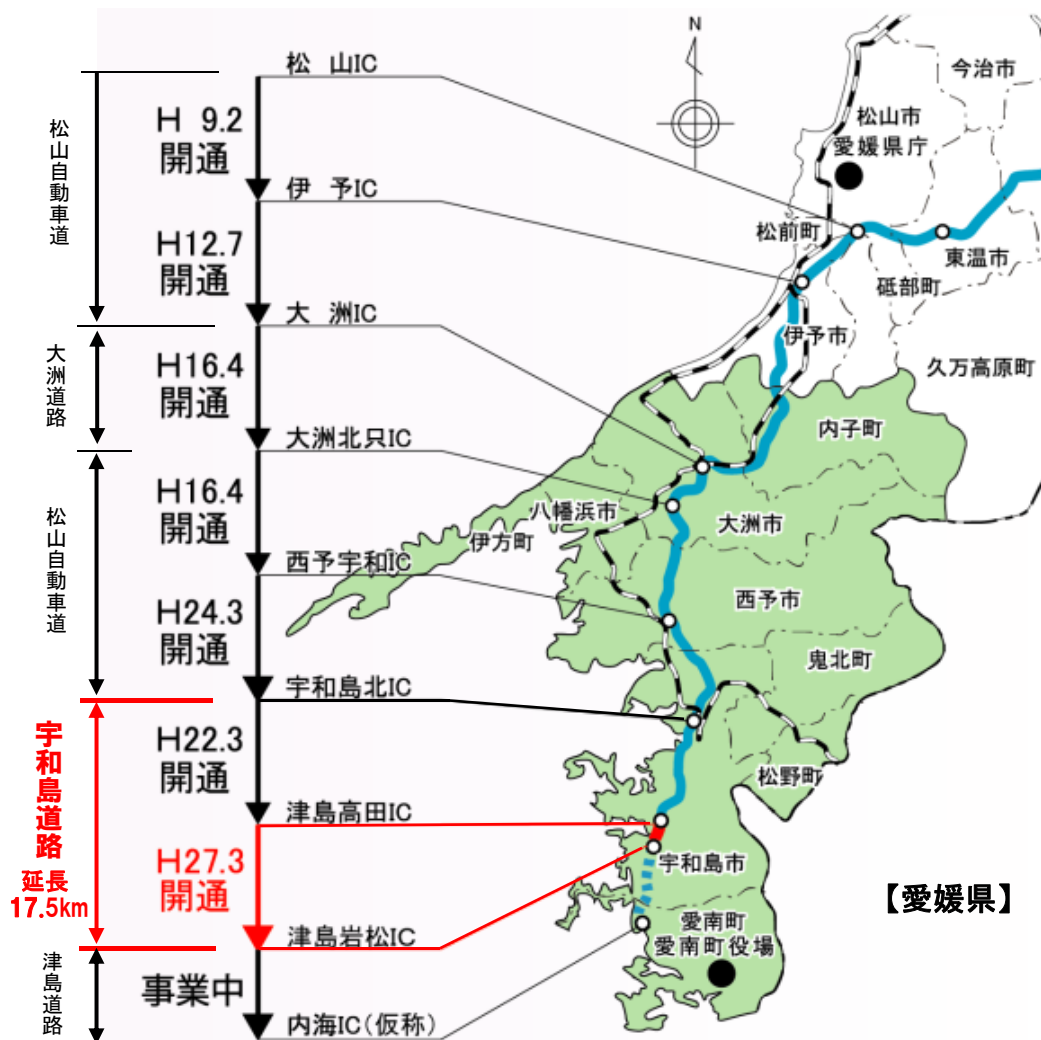
主催者の声
高速道路の延伸によりアクセスが良く参加しやすくなったの声もあり、津島道路の早期完成を期待している。



出典:愛南町

【参考】 宇和島道路の概要

■ 宇和島道路は、四国横断自動車道と接続し、四国の8の字ネットワークの一部を形成する延長17.5kmの高規格幹線道路(自動車専用道路)で、国道56号の慢性的な渋滞解消や自動車専用道路という高い道路機能の確保を目的として、昭和59年に事業化後、順次開通し、**平成27年3月に全線開通**となりました。



宇和島朝日IC付近(愛南方面向き) H27.10撮影
(都市部の渋滞を回避する宇和島道路)



津島高田IC付近(松山方面向き) H27.4撮影
(鮮魚運搬車なども日常的に利用し全国へ出荷)